

1. 日時：2011/01/21(金) 15:00-16:45

2. 場所：BCAO 日本橋事務所

3. 進行：市川座長 (レスキューナウ)

4. 記録：議事録>森本 (富士通 FIP)
アクション項目別フロー図 (ppt)>野田 (アジア航測)

5. 出席者 (9 名：敬称略・順不同)

市川 (レスキューナウ)、橋元 (清水建設)、野田 (アジア航測)、村上 (ユニアデックス)、
筒井 (NTT-ATC)、村地 (構造計画研究所)、平川 (NKSJ リスクマネジメント)、
村田 (富士通 FIP)、森本 (富士通 FIP)

6. 実施内容

(1) 研究内容の説明

新メンバーの方向けに、当研究会のこれまでの成果物や、現在進めている作業について説明した。

(2) アクション項目別フロー図の検討

【a13. 重要業務の現状把握と見通しの分析】

- ・「i33. 必要リソースのリスト」をインプット情報に追加した。
《理由》事前にマニュアル等に定めたリストをここで参照し、状況に合わせて更新したものを
アウトプット情報として出すため。

【a14. 代替手段による業務継続判断】

- ・情報項目一覧からもれていた「i44. 代替手段のリスト」の FROM、HOW を検討した。
- ・i44 には、代替手段への切替を判断する材料として、事前に定めた「切替基準」を含むものと
した。(括弧書きで追記)
- ・アウトプット情報「i46. 代替手段の切替指示」を「代替手段の切替判断結果」に変更した。
《理由》実際の行動指示は、次のアクション「a15. 対策の優先順位付け」で行うものとし、
本アクションでは判断を下すだけに留めるため。
- ・上記の変更にともない、i46 の HOW を変更した。
《理由》現地とのやり取りではなく、災害対策本部の会議内での伝達事項となるため。
- ・アクションフロー図 (xls) において、本アクションを a15 と分岐するように変更した。
《理由》前アクション「a13. 重要業務の現状把握と見通しの分析」の結果、復旧対策として
代替手段を検討する場合と、そうでない場合があるため。

(3) 今後の予定

- ・次回は「a15. 対策の優先順位付け」および「a16. 復旧活動の把握」を検討する。
- ・フロー図の作成担当は、以下のとおりとする。
a15：橋元 (清水建設) a16：若林 (イー・アール・エス)
a17：古藤 (パスコ) a18：平川 (NKSJ リスクマネジメント)
a19：村地 (構造計画研究所) a20：横山 (富士通エフサス)

7. 次回会合：日時&場所&実施内容

- ・日時：平成 23 年 2 月 18 日 (金) 15:00~17:00 (予定)
- ・場所：日本橋 BCAO 新事務所
- ・内容：アクション項目別フロー図の検討 (a15、a16)

以上